

三郷議会だより

Sango

第214号

平成27年11月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／広報編集委員会・議会事務局 電話 (0745) 73-2101 (内線291) 直通 (0745) 43-7371



三郷小学校運動会

主な 内 容

- ◆ 平成26年度決算 2～3
- ◆ 一般質問 4～5
- ◆ 常任委員会の主な報告 6～7
- ◆ 議案審議結果 8

毎月11日は『人権を確かめあう日』です。

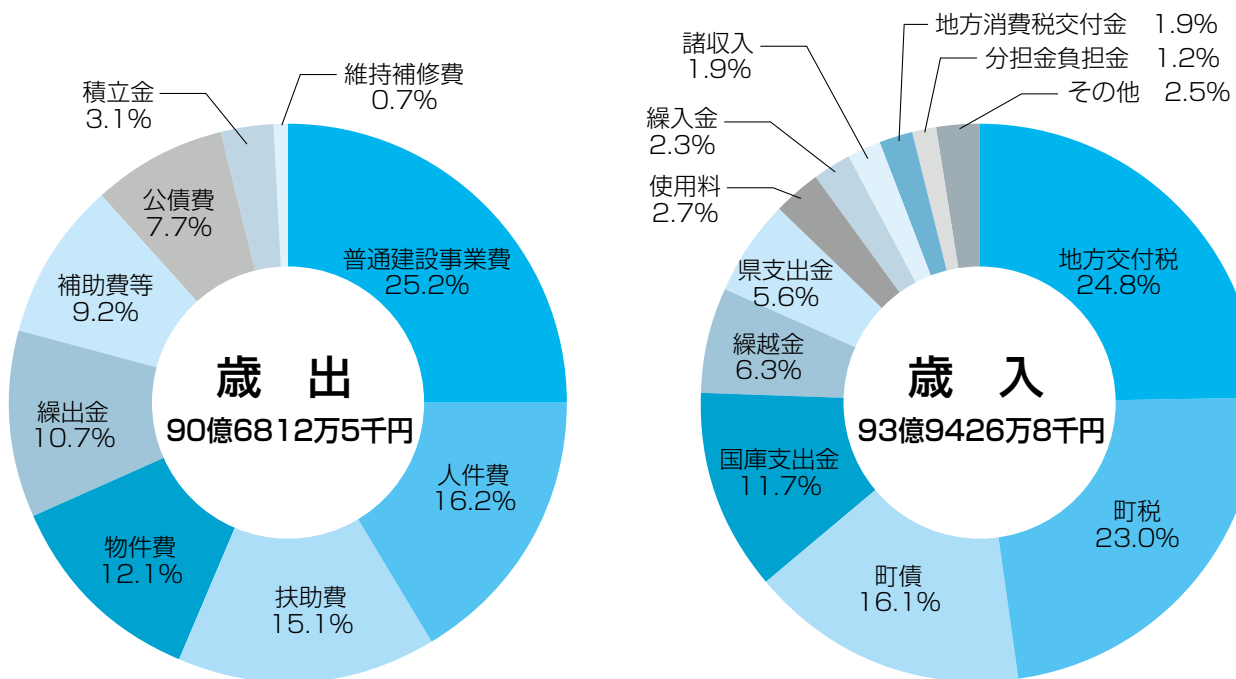
26年度
決算

普通会計歳出決算額

90億6812万5千円

認定

普 通 会 計



※その他…地方譲与税・財産収入・
配当割交付金など



普通会計とは…一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・し尿浄化槽管理特別会計・公共用地先行取得事業特別会計・勢野北部用地整理事業特別会計の5会計の合計です。

準公営企業会計・その他事業会計

会 計 区 分	歳 入	歳 出	差 引 額
下 水 道 事 業	7億3556万6237円	7億3484万7241円	71万8996円
国民健康保険	25億6668万7434円	24億8634万4747円	8034万2687円
介護保険事業	17億1273万6758円	17億1595万8855円	△322万2097円
後期高齢者医療	2億8899万4926円	2億8879万2626円	20万2300円
合 計	53億 398万5355円	52億2594万3469円	7804万1886円

平成27年第3回(9月)定例会

9月4日～18日(15日間)

財政健全度からわかる財政状況

三郷町の財政健全化判断比率(平成26年度) (単位: %)

	実質赤字 比 率	連結実質 赤字比率	実質公債費 比 率	将来負担 比 率
三 郷 町	—	—	1.8	—
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

平成26年度決算に基づく三郷町の財政健全化判断比率については、実質赤字比率・連結実質赤字比率は、黒字決算のため算出されませんでした。

また、左表のとおり、実質公債費比率は1.8%(平成25年度時は3.4%)となり、すべての比率において基準値を下回っています。

水道事業 会計決算



収益的収支 (税抜)	収 入	6億2436万8170円	5784万1898円 (純利益)
	支 出	5億6652万6272円	
資本的収支 (税抜)	収 入	5345万9280円	△9013万1070円 (不足額)
	支 出	1億 4359万350円	

※不足額は、消費税資本的収支調整額・損益勘定留保資金で補填

車いすの貸出しについて

社会福祉協議会で貸出しを行っています



車いすの貸出しは最大で何台まで可能か？
ホームページに掲載されていないが、今後更新されるのか？
また、車いす用福祉車両の貸出しは、行っているのか？



また、車いす用福祉車両の貸出しについては、町では保有していないことから貸出しは行っていません。社会福祉協議会では1台保有していますが、貸出しは行っていません。

ホームページの掲載については、町として貸出しを行っていないことから掲載していません。社会福祉協議会のホームページには、介護機器の展示と紹介のページに簡単な内容を掲載しています。今後の更新については、社会福祉協議会の判断によるものであります。

なお、貸出しの条件が基本、介護認定を持ってもらえない方が対象で、社会福祉協議会の窓口で申請いただき、最高1ヶ月間貸出しが可能となっています。

A

車いすの貸出しについては、町では行っていませんが、社会福祉協議会で15台保有しているので貸出しを行っています。

男性の育児休業取得をすすめるための取組について

職員等への意識啓発を図る取り組みを進めます



国は、2020年までに男性の育児休業取得率を13%まで上げることが目標にしているが、男性の育児休業取得率は2014年の段階で2.3%ほどであり、進んでいないのが現状である。三郷町でも、男女が対等の立場で家庭に関わる男女共同参画社会を目指すために、男性職員の育児休業取得を率先して進めてほしい。

三郷町の男性の育児休業についての現状と、それに対する認識、今後の取り組みは？

A

職員の配偶者の就業状況や育児休業の取得の有無に関わりなく、育児休業を取得できるようにしました。また、小学校就学の始期に達するまでの子の看護休暇の取得要件や取得日数も拡大されたところです。

本町においても、国の制度に準じ、育児休業制度は整備しているところでありますが、育児休暇取得率は女性職員100%に対し、男性職員は実績がないのが現状です。

男性職員が育児休暇を取得しない要因として、乳児に対しての授乳や育児休暇取得時に対する一定の給与保障はあるものの減収となることなどが考えられます。家庭状況も様々であり、取得するか否かの判断は職員自ら判断すべきことで、強制できるものではありません。

しかしながら、男性職員の家事・育児・介護等の家庭生活への参加促進を図り、仕事と家庭の「両立支援制度」を充実させることは、女性の活躍に不可欠であり、男性職員自身のワークライフバランス推進の観点からも重要であると認識しています。

今後は関係各課が連携し、職員等への意識啓発を図る取り組みも進めてまいりたいと考えます。

入所希望者が急増している放課後児童クラブの対策について

**定員が大幅に下回る状況になれば
6年生までの受け入れも行っていきたいと考えます**

Q

4月から施設の拡充を行い、定員を増やしたところであるが現在の状況は？
また、子ども子育て支援法の施行により対象児童が6年生までに拡げられたが、5・6年生の入所希望者への対応、特に夏休み等の長期休暇への対応について町の考えは？

A

本年4月1日より両小学校における放課後児童クラブの定員を増員し、運営しているところで

本年9月の入所状況は、小学校4年生までの受け入れで、三郷小学校放課後児童クラブ87名（定員100名）、三郷北小学校放課後児童クラブ139名（定員140名）であり、現在、待機児童はいない状況ではありますが、三郷北小学校放課後児童クラブは、ほぼ定員数に達しているのが現状です。

また、本町としても小学校5・6年生の入所希望者、夏休み等の長期休暇への対応について検討を重ねてまいりました。その結果、三郷小学校では子どもの人数が減少傾向にあるため、空き教室の改修等を行うなどの有効活用をしながら受け入れは可能であると考えます。一方、三郷北小学校では子どもの人数も増加傾向にあり、空き教室にも余裕がなくなり、厳しい状況であります。

本町としては、5・6年生の受け入れは両校同じタイミングで実施したいと考えており、それを行うためには、三郷北小学校の敷地内に、もう1棟プレハブ施設を建設しなければならず、併せて指導員の増員、備品の購入等の経費が必要となります。

また建設工事期間も長期にわたることから、現段階では5・6年生の受け入れ、長期休暇への対応は困難と考えます。

このことから、4年生までの受け入れにおいて、定員が大幅に下回る状況となれば6年生までの受け入れも行っていきたいと考えます。



三郷北小学校放課後児童クラブ

平成27年第3回（9月）定例会
その他の一般質問

- ☆「会計基準」見直し後の水道事業会計財務諸表等の見方について
- ☆情報公開と住民参加で焼却炉広域化の議論を
- ☆スーパーヤオヒコの買い物客による県道信貴山線の車の渋滞と勢野北口駅前道路の放置自転車についての6月議会後の対策は
- ☆準要保護生徒を対象にした高校入学準備金の新設を
- ☆予約制乗り合いタクシーの運行の改善を
- ☆被災時の備蓄食料について
- ☆男女共同参画社会について
- ☆生活困窮者自立支援法について
- ☆子どもへの「インフルエンザ」「急性耳下腺炎」予防接種の助成は出来ないか？
- ☆電力の切り替えについて
- ☆ICTを活用した教育について



総務建設
常任委員会

▶開会日
平成27年9月10日(木)
9月11日(金)
午前9時30分～

同意第3号

公平委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
(全会一致原案同意)

氏 名 藤原 佑二
住 所 三郷町立野北2丁目
21番9号
生年月日 昭和16年2月2日

同意第4号

公平委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
(全会一致原案同意)

氏 名 稲森 光江
住 所 三郷町信貴ケ丘1丁目
2番16号
生年月日 昭和21年12月12日

同意第5号

公平委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
(全会一致原案同意)

同意第6号

固定資産評価審査委員会委員の選任
につき同意を求めることについて
(全会一致原案同意)

氏 名 瀧川 忠雄
住 所 三郷町立野南3丁目
3番20号
生年月日 昭和22年8月15日

諮問第2号

人権擁護委員候補者の推薦につき意
見を求めることについて
(全会一致適任)

氏 名 笹木 勝博
住 所 三郷町立野北2丁目
21番20号
生年月日 昭和24年8月10日

諮問第3号

人権擁護委員候補者の推薦につき意
見を求めることについて
(全会一致適任)

氏 名 山崎 昭子
住 所 三郷町勢野東5丁目
6番12号
生年月日 昭和28年5月15日

認定第1号

平成26年度三郷町一般会計、特別会
計歳入歳出決算の認定について
(賛成多数原案可決)

Q & A

Q 新給食センター建設事業と
勢野北美松ケ丘線築造工事の
3年間にわたった各総事業費と財
源内訳は？



議案第38号

平成27年度三郷町一般会計補正予算
(第2号)
(全会一致原案可決)

Q & A

Q マイナンバー制度が始まるが、
セキュリティ対策は？

A 各事業の総事業費と財源内訳
は次のとおりです。

事業名	総事業費	財源内訳		
		国庫補助金	地方債	一般財源
新給食センター建設事業 (平成25年度～27年度)	12億6827万7702円	2億1341万9000円	6億9430万円	3億6055万8702円
勢野北美松ケ丘線築造工事 (平成24年度～26年度)	7億3863万1000円	3億1687万8000円	2億9000万円	1億3175万3000円

A

マイナンバーを扱うネット
ワークとインターネットを扱
うネットワークの分離を継続し
つ、外部からの攻撃等に対する防
御体制を強化し、個人情報保護に
万全を期したいと考えます。

文教厚生 常任委員会

▶開会日
平成27年9月7日(月)
午前9時30分～

同意第7号

教育委員会委員の任命につき同意を
求めることについて

(全会一致原案同意)

氏 名 芝崎 善彦
住 所 三郷町立野北一丁目
21番51号

生年月日 昭和36年5月30日

認定第1号

平成26年度三郷町一般会計、特別会
計歳入歳出決算の認定について

(賛成多数原案認定)

Q & A

Q 第5期介護保険事業計画では
特別養護老人ホーム50床、グ
ループホーム3ユニットを増床す
る計画であったが、実施状況は？

A 認知症対応型グループホーム
の2ユニット(18名)は整備
しました。特別養護老人ホームに

については、県の認可がおりなかつ
たことから、第6期の事業計画に
おいては地域密着型特別養護老人
ホーム29床、認知症対応型グルー
プホーム2ユニット(18名)を整
備する予定です。

〈3議案関連〉

議案第45号

三郷町文化振興基金条例の制定につ
いて

(全会一致原案可決)

議案第48号

三郷町社会福祉振興基金条例の一部
改正について

(全会一致原案可決)

議案第49号

三郷町育英振興基金条例の一部改正
について

(全会一致原案可決)

これらの3議案関連については、
三郷町に寄附をいただいた平成26
年度ふるさと寄附金(ガンバレ三
郷！応援寄附金)を事業目的ごと
にそれぞれの基金へ積立てるため
条例制定、一部改正を行うもので
す。

付託案件以外の質疑

Q & A

Q 障害者差別解消法が平成28年
4月から施行されるが、町と
しての対応は？

A 市町村は障がい者への合理的
配慮が義務となることから、
職員研修を実施し対応していきた
いと考えます。

また、ハード面においては段差
など、各施設管理者で対応を考え
ていただくよう検討しています。

合理的配慮とは…

障がいのある方が、日常生活や
社会生活で受ける、さまざまな制
限をもたらす原因となる社会的障
壁を取り除くために、障がいのあ
る方に対し、個別の状況に応じて
行われる配慮。

議会のいびき

9月

1日 給食センターオープニング
式典

4日 第3回定例会本会議

7日 文教厚生常任委員会

10日 総務建設常任委員会

全員協議会

11日 総務建設常任委員会

全員協議会

16日 上下水道特別委員会

18日 全員協議会・本会議

25日 例月現金出納検査

10月

3日 友好都市交流会

4日 安曇野市制施行10周年記念
式典

8日～9日

王寺周辺広域市町村圏議長
会視察研修

16日 財政援助団体等の監査(公
益財団法人三郷町文化振興
財団)

23日 例月現金出納検査

26日 生駒郡町村議会議員研修会

平成27年第3回(9月)三郷町議会定例会

9月4日(金)～9月18日(金)

議案	審議結果	付託委員会
同意第3号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致原案同意	総務建設常任委員会
同意第4号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致原案同意	総務建設常任委員会
同意第5号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致原案同意	総務建設常任委員会
同意第6号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致原案同意	総務建設常任委員会
同意第7号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	全会一致原案同意	文教厚生常任委員会
諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	全会一致適任	総務建設常任委員会
諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	全会一致適任	総務建設常任委員会
認定第1号 平成26年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数原案可決	全委員会
認定第2号 平成26年度三郷町水道事業会計決算の認定について	賛成多数原案可決	上下水道特別委員会
議案第38号 平成27年度三郷町一般会計補正予算(第2号)	全会一致原案可決	総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会
議案第39号 平成27年度三郷町し尿浄化槽管理特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決	上下水道特別委員会
議案第40号 平成27年度三郷町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決	上下水道特別委員会
議案第41号 平成27年度三郷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第42号 平成27年度三郷町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第43号 平成27年度三郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第44号 平成27年度三郷町勢野北部用地整理事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第45号 三郷町文化振興基金条例の制定について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第46号 三郷町個人情報保護条例の一部改正について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第47号 三郷町手数料条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第48号 三郷町社会福祉振興基金条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第49号 三郷町育英振興基金条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第50号 平成27年度町道立野34号線道路改良工事(社会資本総合整備事業)請負契約の締結について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第51号 平成27年度三郷町文化ホール電動式移動観覧席入替工事請負契約の締結について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第52号 平成27年度三郷町水道施設中央監視設備更新工事請負契約の締結について	全会一致原案可決	上下水道特別委員会
議案第53号 三郷町道路線の廃止について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第54号 三郷町道路線の認定について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第55号 財産の取得について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
報告第5号 平成26年度三郷町の財政の健全化判断比率等について	報告受理	総務建設常任委員会 上下水道特別委員会
報告第6号 平成26年度三郷町水道事業会計に係る資金不足比率について	報告受理	上下水道特別委員会
報告第7号 三郷町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について	報告受理	文教厚生常任委員会
報告第8号 公益財団法人三郷町文化振興財団の経営状況について	報告受理	文教厚生常任委員会
報告第9号 平成26年度ふるさと寄附金について	報告受理	総務建設常任委員会
報告第10号 寄附の受け入れについて	報告受理	総務建設常任委員会

編集後記

9月12日に恒例の敬老会が開催されました。896名の方が出席され、大変楽しく明るい笑いに包まれた時間を過ごしていただきました。

日本人の寿命がまた延び、男性80歳、女性87歳と世界一を維持することができました。三郷町では、百歳以上の方が25名(男6名、女19名※9月12日現在)おられます。

ある新聞の記事によると百歳以上の高齢の方が全国で6万人を突破し、今年中に百歳になる方が3万人を超えるとのこと。敬老の日に合わせて総務省の発表では、日本の高齢人口推計で80歳以上の方が1002万人で主要8カ国で高齢者人口(65歳以上)の割合で日本が唯一25%を超えています。

長寿は生活環境にも大きく影響されていると思います。大いに外出され、周りの方々と語り、笑って健康寿命ももっと延ばしていただきたいものです。

⑩

